

ひろしまけん 交通指導員だより

2010. 3
第5号

発行：広島県
環境県民局
交通安全対策室

☆交通指導員活動状況☆

今回は、広島市交通教育専門員・指導員さんの活動を訪問しました。
広島市は2名の専門員さんと8名の指導員さんが所属されており、今回はそのうち5名による小学校での自転車教室を見学させていただきました。

対象は市内の小学3年生の児童。まず、子どもたちと約束したことは「自転車は上手に乗れるようになって、お家の人にオッケーをもらったら道路で乗ろうね。」ということ。

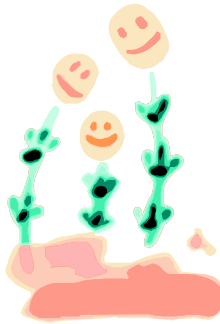
巨大な紙芝居を使って自転車の交通ルールと自転車の点検箇所、乗り方を一緒に勉強しました。そして、校庭内に作ったコースで実践。自転車にまだ乗れない子は自転車を押しながら、全員がコースを走りました。

指導員さんは、駐車車両横や交差点などの重要ポイントに立ち、一人一人丁寧に指導されていました。子どもたちは右左の確認方法や交差点での進み方、安全な止まり方（ブレーキのかけ方）などを学びました。「絶対に事故に遭って欲しくない」という気持ちには当然ながら一番の思い。けれど、実際に自転車に乗るのは家に帰って、地域に出るから。ここで学んだことを家に持ち帰り、家族にしっかりとチェックしてもらいたい。」と話されました。

春に向けて、指導員さんの自転車教室はまだ続きます。子どもたちも今日指導員さんとした「約束」を忘れず、しっかりと練習して楽しく自転車に乗ってほしいです。



いざ！コースで実践！
指導員さんが重要ポイントに立って乗り方を教えてくれます。



話し方講座

昨年の交通指導員研修会で最も好評をいただいた、「アクエリアス情報研究所 織田直子氏の「話し方講座」の第2弾です。

○ 説明目的明確化シートを作ったポイントを押さえる

わかりやすい説明をするために必ず準備をして望みましょう。その準備をして望むことの訓練として、また、頭の整理をするため「説明目的明確化シート」を作成しましょう。

説明目的明確化シート

- | | | |
|---|--------------------|--------------------|
| 1 | 日時 | ②人数 |
| 2 | 場所 | ③性別 |
| 3 | 対象者 | ④年齢 |
| 4 | 相手分析 | ⑤出身地、出身校、
経歴、地位 |
| | ①参加目的 | ⑥専門分野 |
| | ③性別 | ⑦要求・関心事項 |
| | ④年齢 | ⑧相手にとってのメリット・デメリット |
| | ⑤出身地、出身校、
経歴、地位 | ⑨ターゲット・考慮すべき事項 |
| | ⑥専門分野 | ⑩ターゲットの把握 |
| 5 | 説明の目的 | |
| 6 | 期待する効果 | |
| 7 | 説明の仕方 | |

○ 人前で話すときのマナーと注意点

- ① 大きな声でゆっくりと
自分の声は思ったよりこもった低い声です。自分の話し言葉を録音して、自分の話し方を客観的に分析しましょう。
- ② 全体を見ながら堂々と
自信がありそうに見えます。
- ③ 適度なジェスチャーを入れながら
相手もわかりやすいし、自分も緊張がほぐれます。
- ④ 明るく
声に張りを持たせ、笑顔で
- ⑤ 時間を守って
準備の時に終わり方（まとめ）から考えていきましょう。

春の全国交通安全運動

★実施期間

四月六日（火）～一五日（木）

★運動の基本

- 「子どもと高齢者の交通事故防止」
- 道路を渡る前には必ず周囲の安全を確認しましょう
- 子どもと高齢者に対して、思いやりのある運転を実践しましょう



★運動の重点

「全ての座席のシートベルトとチャイルドシート
の正しい着用の徹底」

- 車に乗ったらシートベルト・チャイルドシートを！
- ①シートベルト・チャイルドシートの必要性和着用効果に関する正しい理解の促進
- ②チャイルドシートの座席への正しい取付の徹底

「自転車の安全利用の推進」

- 「自転車安全利用五則」を守りましょう
- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者が優先で、車道よりを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤夜間はライト点灯
- ⑥交差点での信号遵守と一時停止、安全確認
- ⑦子どもはヘルメットを着用

「飲酒運転の根絶」

- 「飲酒運転追放三原則」を守りましょう
- ①酒を飲んだら絶対車を運転しない
- ②酒を飲む席に車を運転してはいけない
- ③車を運転する人にお酒を勧めない



運動のスローガンは

「手を上げる 可愛い笑顔に 待つ笑顔」

★運動の関連行事★

行事名	日時・場所	内容
春の交通安全運動 開始式・E C Oカーパレード	4月6日（火） 午前9時～ 県庁前広場	交通対策協議会代表による交通安全宣言 E C Oカーパレード
交通事故死ゼロを目指す日	4月10日（土）	国民運動として制定 一人ひとりが交通安全意識を高め、死亡事故ゼロを目指す日
広島県交通安全県民大会	4月13日（火） 午後1時30分～ アステールプラザ	第一部：交通安全功労者・団体の表彰式、交通安全宣言、作文発表 第二部：羽佐竹神楽団公演、警察音楽隊演奏

高齢者、子どもを見たら、注意モード運転。

気もゆるみ、体もゆるむ春は、高齢者や子どもたちの交通事故が増えていきます。ハンドル持つ手を引き締めて。

子どもと高齢者の交通事故防止

春の全国交通安全運動

平成22年4月6日（火）～4月15日（木）
4月10日（土）は「交通事故死ゼロを目指す日」です

●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ●自転車の安全利用の推進 ●飲酒運転の根絶

●歩行者の交通安全は目覚める意識を高めよう ●高齢者の交通安全は思いやりを高めよう ●交通安全意識を高めよう

●高齢者の交通安全は思いやりを高めよう ●交通安全意識を高めよう ●交通安全意識を高めよう

子どもを交通事故から守りましょう！

■子どもの交通事故の特徴

- 事故の約4分の1が道路横断中
- 自転車の事故が多く、中でも出合頭の事故が最も多い。
- 夕方時間帯がもっとも多い。
- 自宅付近の事故が多い。

■子どもの側に違反があるものが多い！

- 歩行者では、違反ありが63.2%
- そのうち、「飛び出し」が最も多く68.7%
- 自転車では、違反ありが64.6%
- そのうち「安全不確認」が最も多く31.8%。

次いで「交差点安全進行違反」が21.4%、「一時不停止」が12.1%

★保護者のみなさんへ

子ども達に繰り返し教えてください。

★道路や車のそばでは遊ばない。

★歩くときは

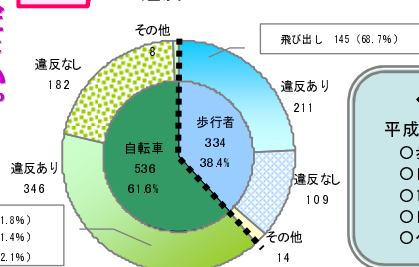
- 横断歩道を渡りましょう。
- 信号が青になってもすぐに渡らず、右と左を良く見て渡りましょう。
- 道路には、飛び出さないようにしましょう。

★自転車に乗るときは

- 交通ルールを守りましょう。
- 二人乗りをしてはいけません。
- 並んで走ってはいけません。
- 暗くなったならライトをつけましょう。
- 交差点では、一時停止して、左右を確認しましょう。
- ヘルメットをかぶりましょう。



◆違反の状況



◆広島県内の子どもの交通事故

平成21年の事故件数870件のうち

- 歩行者（横断中） 243件（27.9%）
- 自転車（出合い頭） 380件（43.7%）
- 16時～18時 316件（36.3%）
- 自宅から500m以内 470件（54.0%）
- ヘルメット非着用 489件（56.2%）

安全不確認	110	(31.8%)
交差点安全進行	74	(21.4%)
一時不停止	42	(12.1%)